

◆形状の変更方法について(ソファ→カウチ→ベッド)

1 脚部座面を広げる準備

まず先に、開閉役(力のある方)と補助役を決めてください。

そして、開閉役の方が右図のように手すりを持って脚部座面を広げながら、補助役の方がマット部分を支えてください。

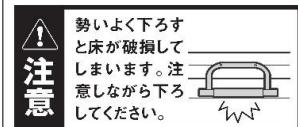


必須下記の方法・順番に従って2人以上で行ってください。
正しく行わないケガや事故が発生するおそれがあります。

この作業はなるべく二人以上で行ってください。

2 脚部座面の設置

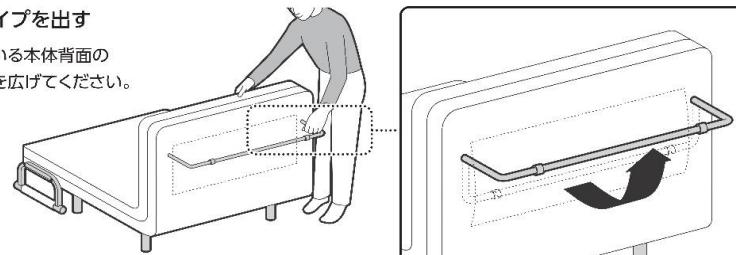
手すりとマットをしっかりと持ったまま、力を緩めずゆっくり脚部座面を下ろしてください。



脚部座面を下ろす際は、自分の足を挟まないよう十分注意してください。

3 背部パイプを出す

収納されている本体背面の背部パイプを広げてください。



4 本体の安全確認

マットをしっかりと持ったまま、力を緩めずゆっくり背部座面を下ろしてください。

下ろし終わったら本体を軽く動かし、本体に歪みやガタつきはないか、各ボルトで留められた部材にグラつきは無いか、確認してからご使用ください。



背部座面を下ろす際は、自分の足を挟まないよう十分注意してください。

◆お手入れ・その他

●日常のお手入れは、乾いた布で軽く拭いてください。汚れのひどい時は、薄めた中性洗剤を布につけ、硬く絞ってから拭き取ってください。家具用クリーナーを使用する場合は、説明書に従い正しい方法で行ってください。なお、シンナー・化学雑巾などでのお手入れは避けてください。

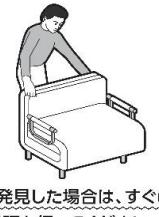


●この商品は一般家庭・屋内用です。業務用として店舗や屋外、商業施設等では使用しないでください。

●張地やクッションが破れた場合、そのまま使用しないでください。内部のバネでケガをするおそれがあります。

●第三者に本品を譲渡・貸与される場合、本書(説明書)を必ず添付するようにしてください

●商品の長期間の使用は、摩擦・振動により本体の劣化や破損・変形の可能性があります。定期的(2~3ヶ月に一度)にリクリーニング可動部分に問題がないか点検してください。ギアがロックしない、傾くなど異常を発見した場合は、すぐに使用を中止し、速やかに廃棄処理を行ってください。



●商品を廃棄される場合は、住居地域・各自治体の定めた方法に従ってください。

●品質向上のための改良などにより、デザイン・仕様が一部変更になる場合があります。

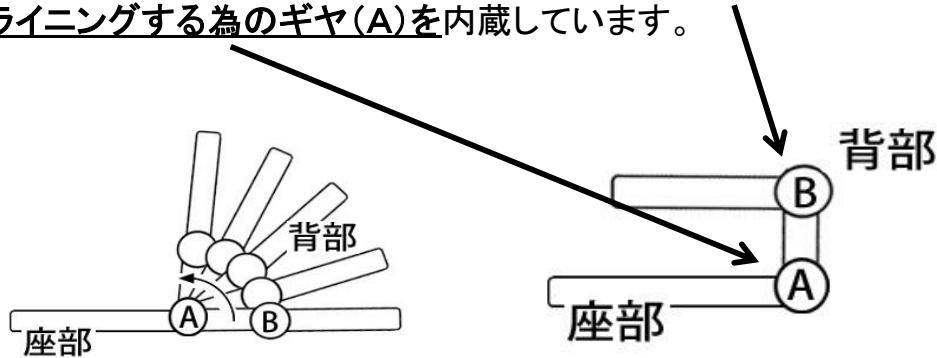
●天災等の不可抗力やお客様の取扱い不注意・不当な修理改造による故障・破損等は保証致しかねます。

輸入・販売元 株式会社タック 東京都港区南青山5-4-27

3WAYソファベッドの使用方法

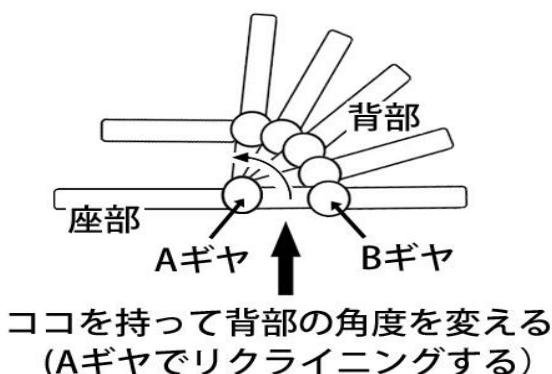
TAN-185/186共通

こちらの商品は背部に、収納用に背もたれが折れ曲がる為のギヤ(B)とリクライニングする為のギヤ(A)を内蔵しています。



<背もたれのリクライニング方法>

- 折りたたままれている背もたれを起こしてBギアをロックしてください。
- 背もたれの角度はAギヤをリクライニングして下さい。
- 改めて背部を折りたたむ際は、Bギア部にあるボタンを押してロックを解除した上で折りたたんでください。



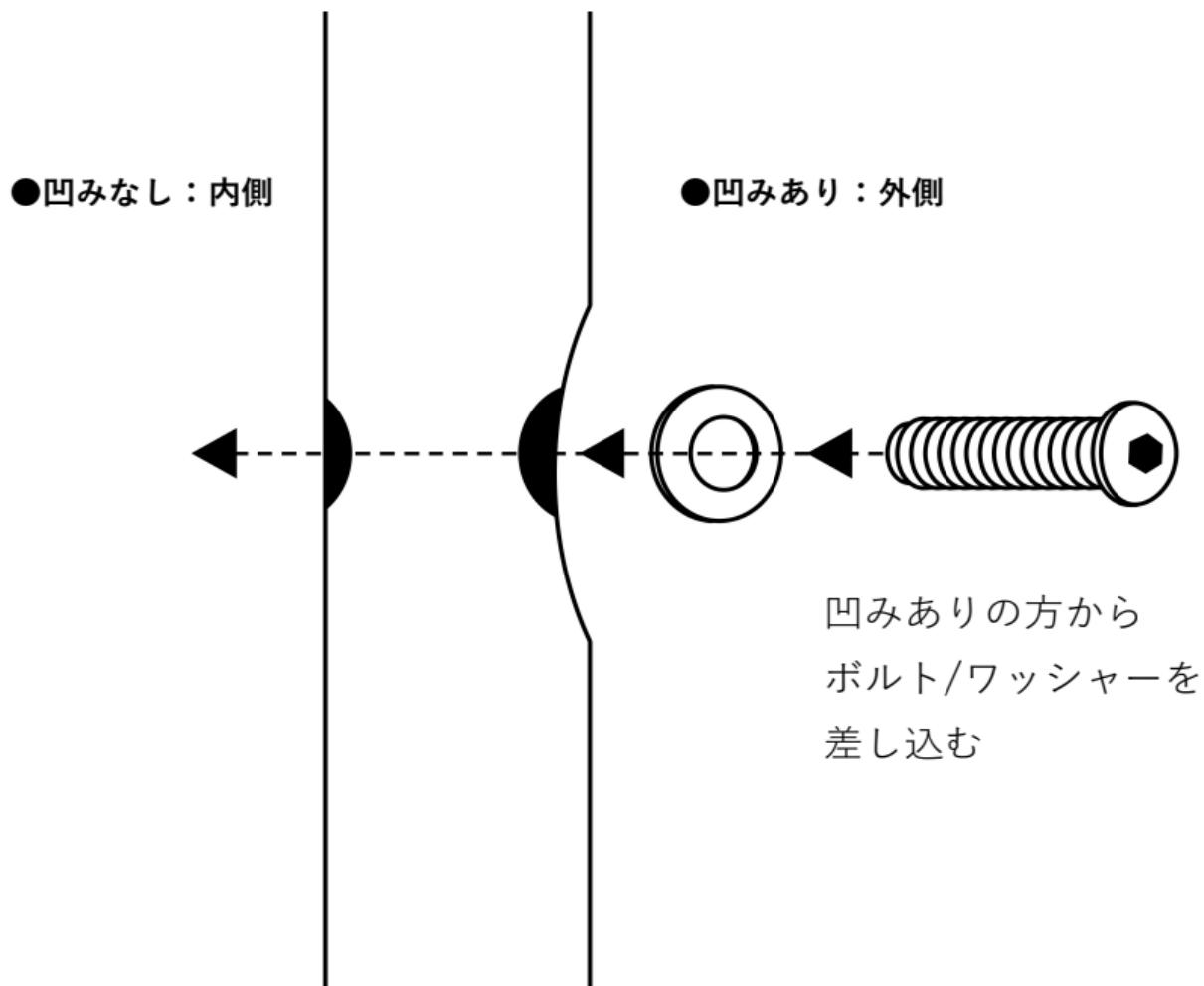
組立時の注意点

本製品の手すりを取り付ける際は下記点にご注意ください。

取っ手を取り付ける向き

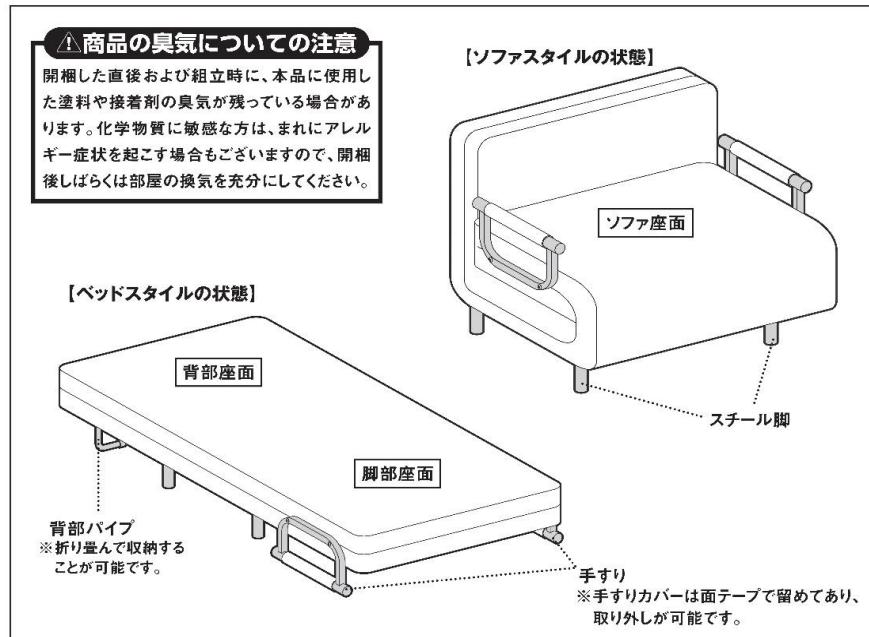
取っ手を取り付ける際はねじ頭がフレームのねじ穴の凹にはまるようにして取り付けてください。

逆向きに取り付けると固定が十分できない等の問題が発生することがあります。



3WAYソファベッド(大) 取扱説明書

この度は、当製品をお買い上げいただき、誠に有難うございます。安全に正しくご使用頂く為に、この取扱説明書を必ずよくお読みください。お読みになった後も、いつでも見られる所に大切に保管してください。



◆商品内容について
●本品は主に、床や畳の上に座る際に、腰を下ろすための「家庭用ソファ」です。また、本体を広げることによって、仮眠用ベッドとしても利用可能ですが。それ以外の用途や、常用ベッドなどには適しませんので、説明書の内容をよく読み、正しくご使用くださるようお願い致します。
●本品は重量がありますので、背部や脚部の広げ方を誤ると、床面が破損する恐れがあります。P6~7の内容を確認いただき、正しい方法で広げてください。

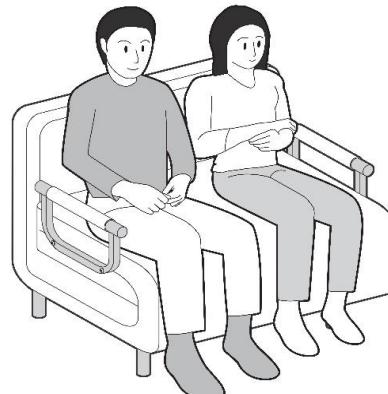
◆製品仕様
■寸法(mm) / 幅1,030×奥行820~1,920×高さ860(床面高(ソファ時)400、(ベッド時)260)
■材料 / 【張地】(無地)ポリエステル100%、【中材】スチールパイプ、ウレタンフォーム、ポリエステルわた
■本体重量 / 24.8kg
■同柄クッション1個付 ■中国製

◆用途別の使用方法について

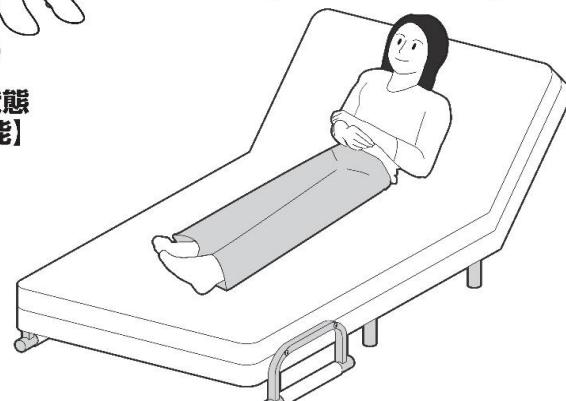
商品を取扱う際に予想される事故・被害を未然に防ぐためにも、必ず下記事項をお読みください。

本品は形状を変えることにより、お好みに合わせて〈ソファ〉〈カウチ〉〈ベッド〉の、3種類の用途で使用することができます。

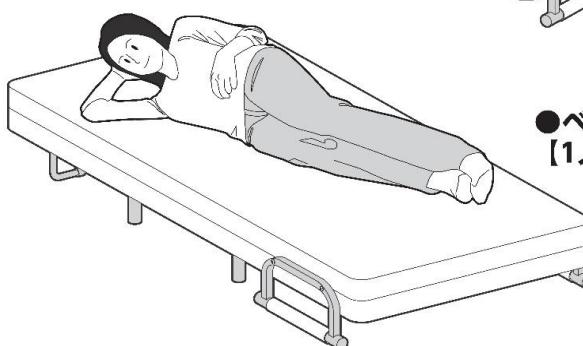
なお、〈ソファ〉として使用する場合、2人まで同時に使用することが可能ですが、〈カウチ〉および〈ベッド〉として使用する場合、1人でのみ使用可能です。〈カウチ〉および〈ベッド〉状態の場合、2人以上では使用出来ませんので、十分注意してください。



●ソファスタイル状態
[1~2人で使用可能]



●カウチスタイル状態
[1人のみ使用可能]



●ベッドスタイル状態
[1人のみ使用可能]

※本品は仮眠用ベッドとして利用可能です。常用ベッドとして使用しないでください。

表示マークについて



この表示は、禁止行為
(行ってはいけないこ
と)を示しています。



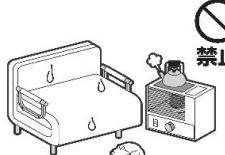
商品を取扱う際に予想される事故・被害を未然に防ぐための情報を
下記のマークによって説明しています。

◆安全上の注意点

商品を取扱う際に予想される事故・被害を未然に防ぐためにも、必ず下記事項をお読みください。

設置方法について

- 火気や熱器具の付近での設置は避けてください。火災の原因になります。



- 接地面が床面に完全に接地し、水平で安定した場所に、正しい向きに設置してください。



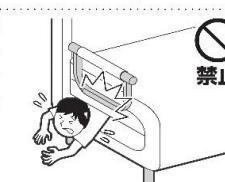
- ドアの周辺や出入り口付近には設置しないでください。不測の事故が起きる可能性があります。

- 本体の開閉作業を行う前に、本体の下や周囲に人や障害物がないことを必ず確認してください。

- 商品の上で飛んだり跳ねたり暴れたりするなど、乱暴に扱わないでください。本体が破損するおそれがあります。



- 折り畳んだ脚部座面には入らないでください。ケガや事故の原因になります。



- 本体上でタバコを吸ったり、発火のおそれがある器具を使用したりしないでください。火災のおそれがあります。

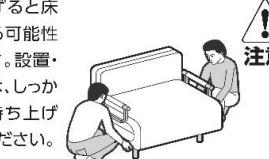


使用方法について

- 商品を設置する際に、床に傷が付かないように敷物等で保護するか、ソファの足裏にキズ防止具等を取り付けてください。



- 脚を引きずると床が破損する可能性があります。設置・移動の際は、しっかりと本体を持ち上げて行ってください。



- 直射日光が当たる場所への設置は避けてください。本体が変形・変色する原因となります。

- 高温多湿の部屋や、水周りでのご使用はなるべく避けてください。変形・変色の原因となります。

- 座ったり寝たりする目的以外での使用(踏み台として使用するなど)は避けてください。本体が破損するおそれがあります。



- 張地を引っ張らないでください。破けると転倒・ケガなど思わぬ事故の原因となります。



- 商品を取扱う際に予想される事故・被害を未然に防ぐためにも、必ず下記事項をお読みください。

◆安全上の注意点

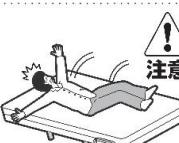
商品を取扱う際に予想される事故・被害を未然に防ぐためにも、必ず下記事項をお読みください。

使用方法について

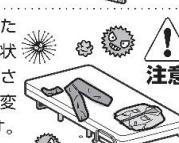
- 背部や座面、ギヤ部分に過度な荷重をかける行為はおやめください。本体が破損するおそれがあります。



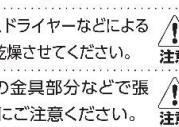
- ベッドとして使用する際は、必ず背部パイプを広げてご使用ください。使用しないと本体が転倒するおそれがあります。



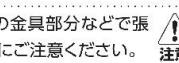
- 濡れた物をマットに置いたり、衣類が濡れたままの状態で使用しないでください。カビの発生や張地の変形・変色の原因になります。



- 商品が濡れてしまった場合、ドライヤーなどによる「加熱乾燥」は行わず、自然乾燥させてください。



- 先端の尖った物や衣服の金具部分などで張り地を突き刺さないようにご注意ください。



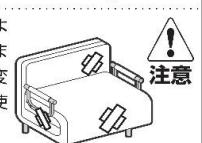
- 小さなお子様が商品で思わぬケガをしないよう、使用時は必ず大人の方が近くにいるようにしてください。



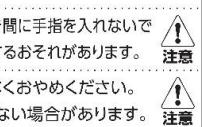
- 本品は仮眠用ベッドとして利用可能です。常用ベッドとして使用すると本体に不具合が発生するおそれがあります。



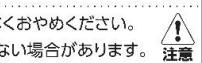
- 設置環境や使用回数により、本体は必ず劣化します。本体が劣化や破損・変形した場合は、すぐに使用を中止してください。



- ギヤ部分や可動部分のすき間に手指を入れないでください。挟まれてケガをするおそれがあります。

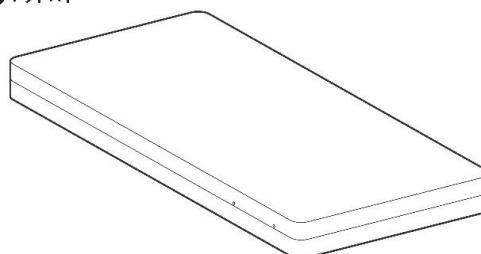


- 本体上での飲食はなるべくおやめください。汚れた場合、汚れが取れない場合があります。

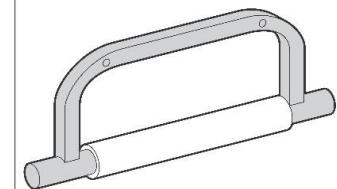


◆部材・部品一覧

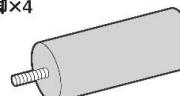
①マット×1



②手すり×2



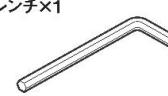
③脚×4



④ボルトセット×4



⑤六角レンチ×1



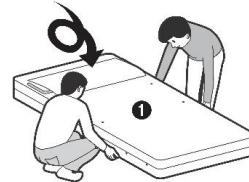
◆組み立て上の注意

- 組み立ては広い平らな場所で行い、周りの家具や床などに傷が付かないように注意してください。
- 組み立てる前に、下記の部材・部品一覧と同梱物の形状や数量が合っているか、もう一度確認してください。

- 商品を組み立てる前に、必ず下記事項をお読みください。
- 組み立て前には部屋の換気を充分に行い、組み立て中も商品の臭気がこもらないように注意してください。
 - ボルトを強く締めすぎると、商品が破損する場合があります。ご注意ください。

◆本体の組み立て

①脚の取り付け

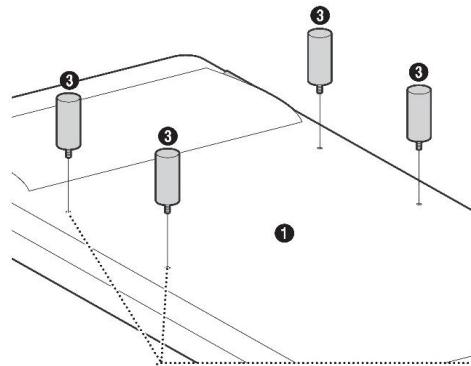


2人で協力して、①本体を裏返した状態に設置してください。そして本体裏面の穴に③脚×4を取り付けてください。

取り付け終わったら背部パイプを開き、2人で協力して本体を起こしてください。

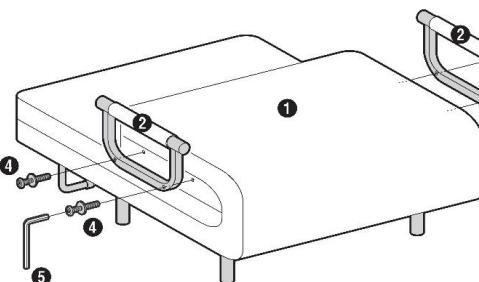
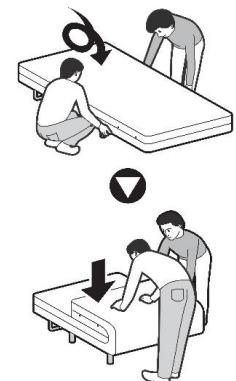
※本体を裏返す作業は、必ず大人2名以上で行ってください。

以下の方に従って、正しく組み立ててください。



※側地のヨレにより、脚を取り付ける穴の位置がズレている場合があります。その際は側地を少し引っ張り、穴の位置を調整してください。

②手すりの取り付け

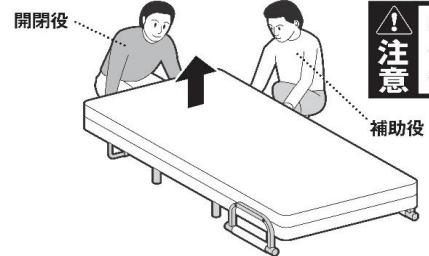


脚部座面を上図のように折り畳み、②手すり×2を④ボルトセット×4で、⑤六角レンチを使用して取り付けてください。
※本体を起こす作業は、必ず大人2名以上で行ってください。

◆形状の変更方法について(ベッド→カウチ→ソファ)

①背部座面を起こす準備

まず先に、開閉役(力のある方)と補助役を決めてください。



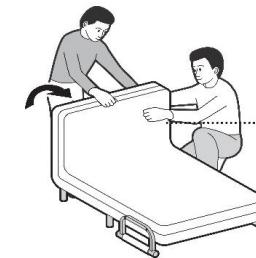
必ず下記の方法・順番に従って2人以上で行ってください。
正しく行わないとかぎや事故が発生するおそれがあります。

注意
この作業はなるべく二人以上で行ってください。

②背部座面のリクライニング調整

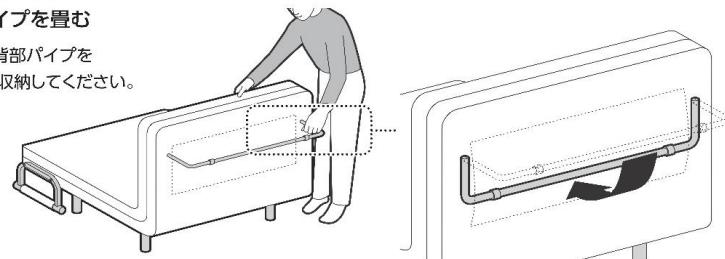
背部座面のリクライニングは42段階(水平時含む)の調節が可能です。

お好みの角度で、金具の「カチッ」という音が鳴った場所で止めてください。角度を変更する際は、一旦背もたれを倒して、再度背部座面を持ち上げてください。



③背部パイプを畳む

本体背面の背部パイプを折りたたみ、収納してください。



④脚部座面を畳む

開閉役の方がしっかりと手すりを持ち、脚部座面を持ち上げてください。また補助役の方が同時に脚部座面の裏面を持って、補助を行ってください。



畳み終わったら本体を軽く動かし、本体に歪みやガタつきはないか、手すりや脚はグラつかないか、確認してからご使用ください。